

アドベンチャートラベルガイド
育成支援事業
インバウンドガイド
研修参加者募集のお知らせ

申し込み締め切り
2025 年 8 月 1 日 (金) 17:00



主催：一般社団法人愛媛県観光物産協会
企画・実施：四国ツアーズ株式会社
協力：株式会社ウィルダネスデザイン



インバウンドガイド研修参加者募集のお知らせ

令和5年度、令和6年度に引き続き、愛媛県観光物産協会では、県内の自然や文化、アクティビティを活用した魅力的なツアーを手配できるランドオペレーターや有識者と一緒に地域の課題等を洗い出し、海外の旅行会社から求められる品質レベルに応えられるアドベンチャートラベル（以下 AT と称する）ガイドを育成する事業を実施いたします。

今回の事業は段階的に5つの研修を行います。

1. AT ガイド育成セミナー （初級者向け）

AT ガイドに関する知識・理解を
深めるセミナー（座学）を実施

対象：AT ガイド・AT ガイドを
目指す方、観光行政・観光団体
観光事業者の方

2. 旅行会社におけるガイド OJT 研修（上級者向け）

実際の外国人対応ツアーでのサブガイド
として OJT 付研修

対象：英語で AT スルーガイドスキルを
現場で身につけたい方

3. 野外救急救命認定講習

WMTC/WFA スタンダードコース講習を実施

対象：AT ガイド希望者、野外アクティビティの
ガイド、それらを目指す方

4. 英語ガイド育成研修 （初級～中級者向け）

AT ガイドを志す方に向けた
英語ガイド育成研修を実施

対象：AT ガイドスキルを
現場で身につけたい方

5. ガイドの意見交換会

グループワークにて学びや発見を共有し、
ストーリーテリングのスキル向上を図る

対象：本研修参加者、県内ガイド



（過去の WFA 野外研修の様子）

実施事業（時系列順/個々の事業の詳細は以下をご覧ください）

- | | |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 1.AT ガイド育成セミナー（初級者向け） | 2025 年 8 月 8 日（金）13 時～16 時 |
| 2.旅行会社におけるガイド OJT 研修（上級者向け） | 2025 年 9～11 月の間に 3 回（1 泊 2 日） |
| 3.WMTC/WFA（野外救急救命）講習 | 2025 年 10 月 21 日～23 日（2 泊 3 日） |
| 4.英語ガイド育成研修（初級～中級者向け） | 2025 年 10 月下旬～12 月に 2 回（1 泊 2 日） |
| 5.ガイドの意見交換会 | 2025 年 12 月～2026 年 1 月に 2 回 |

参加資格：

- ・愛媛県内で観光事業に従事しており、現在活動中または将来的に AT ガイドを目指している方（英語もしくは他の言語）
- ・AT にご興味のある方、AT スルーガイドを目指している方
- ・地域のガイド育成を検討している方
- ・Leave No Trace の資格を有しているまたは、取得予定の方

最終的にはガイド候補生が得意分野のツアーを作成し、販売することを目的としておりますので、奮ってご参加ください。

※なお、応募数が募集人数を大きく上回った場合は、書類選考を行います。添付の参加申込書の研修で学びたいこと、また将来的に学んだことをどのように生かしていきたいかの旨を具体的に記載していただくことをお勧めいたします。また、上記の事業（2. 旅行会社におけるガイド OJT 研修、4. 英語ガイド研修はどちらか）全てに参加が可能な方が優先されます。

※WMTC/WFA 研修は定員に空きがあればアクティビティガイド・野外活動のインストラクターの方も参加可能とします。

主催：一般社団法人愛媛県観光物産協会

企画・実施：四国ツアーズ株式会社

協力：株式会社ウィルダネスデザイン

参加費：無料

（ただし、各事業の集合場所までの交通費および③WMTC/WFA における宿泊費、食費はご負担願います）

【申込みおよび本件に関する問い合わせ先】

- 申込方法 こちらの二次元バーコードの応募フォームからお申し込み下さい。

応募フォーム URL <https://forms.gle/CB3TbiUqw9BZyysVA>

申し込み締め切り 2025 年 8 月 1 日（金）17:00

- 問い合わせ先

AT ガイド育成支援事業 運営事務局 四国ツアーズ株式会社

担当：瀧幸 090-7143-5923 takikou@shikokutours.com



1. AT ガイド育成セミナーの実施（初級者向け）

AT ガイドに関する知識・理解を深める内容のセミナー（座学）を実施します。



実施時期 2025 年 8 月 8 日（金）（13 時～16 時）

実施場所 県民文化会館 3 階

招聘講師 石山直人氏 株式会社ウィルダネスデザイン 代表取締役社長

馬上千恵氏 M's English 代表（AT スルーガイド）

※講師プロフィールは添付資料①をご参照ください

研修内容 ATGS（アドベンチャートラベルガイドスタンダード）に基づく AT ガイドに必要な知識

AT ガイドの役割と重要性についてレクチャーおよび質疑応答

参加対象 AT ガイド・AT ガイドを目指す方、観光行政・観光団体・観光事業者の方

（②OJT 研修もしくは④英語ガイド育成研修および③野外救命救急講習、⑤意見交換会に参加される方はこちらの座学への参加が必須となります）

募集定員 20 名

参加費 無料（ただし、会場までの交通費はご負担願います）

使用言語 日本語

アンケート セミナー終了後、アンケートへのご協力をお願いします

※①については希望される方はどなたでも参加いただけます。

※②以降に参加される方は必ず①は参加してください。

※②～⑤の参加条件についてはそれぞれの項目の参加対象を参照してください。

2. 旅行会社における OJT 研修(上級者向け)

四国内でインバウンド誘客を行っている旅行会社における OJT 研修を実施します。

実際の外国人対応 AT ガイド付きツアーへ、サブガイドとして参加してもらうことで、

スルーガイドとしての候補生の実践経験の強化、および専門性の向上を支援します。



実施時期 2025 年 9 月～11 月の間の 1 泊 2 日 1 回 1 名 3 回実施予定

（実施する時期と場所については個別にご相談の上決定いたします）

実施場所 原則として四国ツアーズ株式会社が催行するツアーの愛媛県内区間

研修内容 インストラクター役のメインガイドと協力して実際のツアーの中でガイドングを体験することで相互に気づきを得る体験学習

参加対象 AT スルーガイド・AT スルーガイドスキルを現場で身につけたい方（英語でスルーガイドができること、サイクリングやハイキングなどの野外アクティビティができること）を対象に、過去の研修受講実績や今回の座学研修受講者の中から、WFA 講習、ガイド意見交換会に参加できる方を選抜、アンケートを実施し、希望者を募ります

募集定員 3 名（応募者多数の場合には今回の研修事業①・③・⑤全てに参加される方を優先します）

使用言語 英語

アンケート 実地 OJT 研修終了後、アンケートへのご協力をお願いします

参加条件 研修参加費は無料（お客様との集合場所まで、解散場所からの交通費は自己負担）

サブガイドとしてのガイド謝金 1 回 2 日間 2.2 万円（税込み）支給予定

研修に使用するツアーの例示

9 月 29 日～10 月 9 日のツアーのうち、9 月 30 日～10 月 1 日の 2 日間を使用します。

Best of Shikoku 遍路 お客様米国人 2 名

（研修場所：松山・西条・久万高原）

※OJT 研修行程表とインストラクターに関しては添付資料②をご参照ください。

3.WMTC/WFA スタダードコース講習の実施

AT ガイドに必要な救急救命のスキルを習得する講習を実施します。

※WMTC に関しては添付資料③をご参照ください。



＜コース概要＞

WFA コースは、通信手段の確保されている日帰りの野外遠征の指導者を対象に計画されています。全米キャンプ協会や、全米ボーイスカウト連盟で採用されています。コースの内容は、一次救命、外傷、環境、脊椎評価、アレルギー反応など、野外でもっとも起こりやすい傷病の評価と処置を中心に行い、現場での傷病者の安定化に焦点を当てています。WMTC のすべてのコースは、シミュレーションやスキルラボなどの実践体験に多くの時間を割り当てています。

＜スタンダード WFA コース＞

レクチャー、スキルラボ、シミュレーション、ケーススタディが含まれる、包括的なコースで、すべて実地研修で行う 3 日間のコースです。このコースは、はじめて野外救急法を受講する方や、事前学習の時間が十分でない方にとって適しています。

実施時期 2025 年 10 月 21 日（火）～23 日（木）2 泊 3 日（予定）

実施場所 国立大洲青年交流の家（候補）

招聘講師 岡村 泰斗 氏（WMTC リードインストラクター）

※講師プロフィールは添付資料④をご参照ください。

参加対象 AT ガイド・AT ガイドを目指す方・野外アクティビティガイド・野外活動指導者など
（①、②もしくは④、⑤に参加される方を優先します）

募集定員 15 名（最大 18 名）

使用言語 日本語

参加費 無料（研修中の宿泊代および食事代、交通費は研修参加者の自己負担。宿泊が必要な場合自己手配願います。）

アンケート 講習終了後、アンケートへのご協力をお願いします。

講習内容 Standard WFA Syllabus

1 日目	2 日目	3 日目
・ガイダンス ・傷病者ケア ・防衛反応 ・外傷 ・↑ICP、ポリウムショック - 呼吸不全 ・四肢のケガ ・一次救命 ・T シャツロールデモ ・ケーススタディ宿題	・SOAP ノート ・主観的評価、全身所見、バイタルチェック ・外傷シミュレーション 1 ・四肢の固定 ・創の処置 ・脊椎評価テスト ・外傷シミュレーション 2 ・疾病評価 ・ケーススタディ宿題	・脱水症 ・熱障害 ・低体温症 ・溺れ ・アレルギー ・環境・疾病シミュレーション ・評価、まとめ

4.英語ガイド育成研修（初級～中級者向け）

本事業の座学研修受講者のうち AT ガイドを志す方、日本語ガイド経験のみ、あるいは英語力に自信がない等の方に向けた英語ガイド育成研修を実施します。



実施時期 2025 年 10 月下旬～12 月の間の 1 泊 2 日、1 回 3 名 2 回実施します

実施場所 研修用に 1 泊 2 日の行程を設定します。（しまなみ海道 / 歩き遍路久万高原）

※研修内容は添付資料⑤をご参照ください。

研修内容 インストラクター役の馬上講師と各回 3 名計 6 名の受講者が実際に 1 泊 2 日の行程を体験して、ロールプレイとフィードバックを繰り返すスキルアップ研修

※インストラクタープロフィールは添付資料①をご参照ください。

参加対象 AT ガイド・AT ガイドスキルを現場で身につけたい方（英語での案内経験に自信がない方、スルーガイドを目指している、サイクリングやハイキングなどの野外アクティビティができること）を対象に、過去の研修受講実績や今回の座学研修受講の中から、ガイド意見交換会にも参加できる方を選抜、アンケートを実施し、参加希望者を募ります。

募集定員 6 名（希望者多数の場合には今回の研修事業①、③、⑤のうち、すべてに参加する方を優先します）

使用言語 日本語、英語

参加費 研修参加費は無料（行程中の宿泊費、食事代は無料）
但し、集合場所までの交通費は自己負担

アンケート 実地英語ガイド研修終了後、6 名の受講者からアンケートを実施とあわせて、講師からもフィードバックを取得し報告します。
研修用に設定するコースの例示

●月●日～●月●日 ●●●●

研修場所： 1 日目 しまなみ海道におけるサイクリング体験

2 日目 久万高原における歩き遍路体験 44・45 番札所

5. ガイドの意見交換会

ガイド同士が得意とする自身のエリアやコンテンツ情報等に加え、各テーマに精通した講師を招聘し講演を実施、グループワークにて学びや発見を共有しあうことで、現場に関する知見を深め、ストーリーテリングのスキル向上を図ります。



実施時期 2025 年 12 月～2026 年 1 月の間に 2 回実施します

実施場所 県民文化会館 3 階（会議室）

研修内容 ガイド同士が得意とする自身のエリアやコンテンツ情報等に加え、各テーマに精通した講師を招聘し講演を実施、グループワークにて学びや発見を共有しあうことで、現場に関する知見を深め、ストーリーテリングのスキル向上を図ります。

参加対象 本研修参加者、愛媛県のガイドを対象にアンケートを実施し、参加希望者を募ります。

募集定員 各回 10 名

（応募者多数の場合には今回の研修事業すべてに参加される方を優先します）

使用言語 日本語、英語

アンケート 意見交換会終了後、10 名の受講者からアンケートを実施し報告します

参加条件 研修参加費は無料 交通費は自己負担

意見交換会の研修内容例

●月●日（●）13:30～16:30（3h）

プログラム： 13:30～13:35 インタロダクション

13:35～14:25 テーマ別講演

14:25～16:25 小グループワークショップ、グループ別発表

16:25～16:30 総括

講演テーマ例：

①日本食 割烹「久保田」シェフ 久保田 昌司氏

②四国遍路 デイヴィッド・モートン氏

③修験道・山岳信仰 ダン・アーヴィン 弘英氏 など

※講演者プロフィールは添付資料⑥をご参照ください。

上記例からテーマを選定の上、実施します。

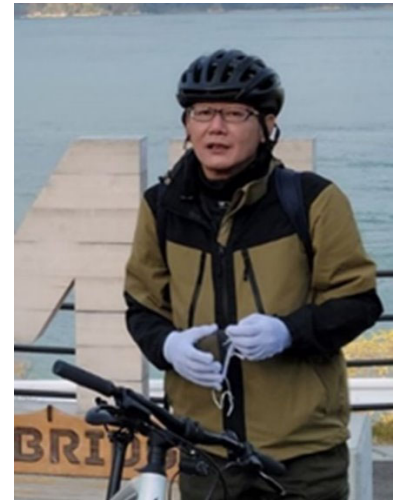
※添付資料①

座学講師プロフィール

石山 直人 氏

株式会社ウィルダネスデザイン 代表取締役社長
株式会社ジャパンツアーオペレーター 代表取締役

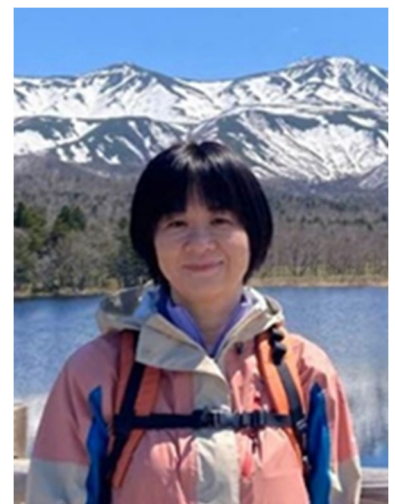
1988 年現(株)JTB 入社、法人営業札幌支店長などを歴任後、2019 年には公益社団法人北海道観光振興機構にアドベンチャートラベルワールドサミット（ATWS）準備責任者として出向し、ATWS 北海道実行委員会事務局次長としてアジア初開催成功に貢献。その後 2022 年よりインバウンド特化旅行会社の(株)JTB グローバルマーケティング＆トラベル（JTBGMT）に勤務、アドベンチャートラベルやサステナブルツーリズムの市場拡大や人材育成に携わる。2024 年「株式会社ウィルダネスデザイン」を設立し AT 人材育成に携わる。2025 年度 AT 全国販売プラットフォーム「株式会社ジャパンツアーオペレーター」を設立。
北海道観光審議会特別委員
北海道アドベンチャートラベル部会委員
長野県リコメンドガイド制度検討支援アドバイザー



馬上 千恵（もうえ ちえ）氏

AT ガイド育成セミナー（初級者向け）
及び実地研修（英語ガイド育成研修）講師
M's English 代表 全国通訳案内士
英語講師 森林インストラクター 札幌市在住

森林管理署勤務を経て森林インストラクター資格を取得。
その後、オーストラリア留学を経験し、英語講師の傍ら、2008 年に通訳案内士資格を取得。
知床にて自然ガイドを経験するなど訪日外国人旅行者に対応したガイド経験を積む中、
AT の先進地北海道において早くから AT の可能性に着目し、2016 年の ATWS アラスカに参加。これまでの経験を活かして、北海道のみならず全国各地で AT ガイド養成講座を主宰。
自然の中でも特に森林に関する知見が豊富な AT ガイド人材。北海道認定 AT スルーガイド第 1 号。愛媛県、高知県をはじめ四国各地でのガイド研修講師の実績多数あり。



※添付資料②

旅行会社におけるガイド OJT 研修行程表（案）

日付	時間	距離	交通	スポット・活動	宿泊	食事	
9月30日(火)	9:00	60km	タクシー 松山ー西条	ホテル 第60番札所 横峰寺（西条市） 第58番札所 仙遊寺（西条市） 第52番札所 太山寺（今治市） OP：第51番札所 石手寺（松山市）	道後温泉 道後hakuro	朝：ホテル	途中、地元のレストランで昼食・休憩
	17:00					昼：×	
10月1日(水)	9:00	35km	タクシー 松山ー久万高原	ホテル 第44番札所 大寶寺 第45番札所 岩屋寺	道後温泉 道後hakuro	朝：ホテル	途中、地元のレストランで昼食・休憩
	16:00					昼：×	

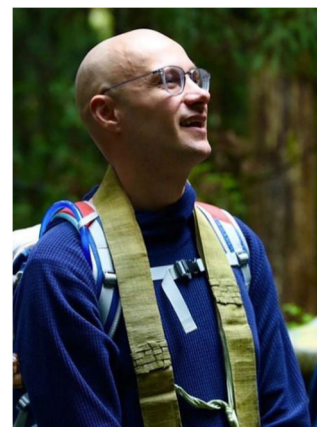
インストラクタープロフィール

ダン・アーヴィン（日本名：弘英）氏

四国ツアーズ株式会社 海外営業担当/ AT ガイド アメリカ出身

大学で日本宗教を学びインド留学を経て 2016 年に英語教師として来日。日本の自然と信仰の魅力に接し、教師の傍ら日本の山岳信仰である修験道と弘法大師の密教について学ぶ。

2022 年に空海の足跡を辿って四国へ移住、2023 年には高野山福勝寺にて出家得度、その知見を生かして観光庁の「四国遍路の聖地での修行体験を活用した商品造成事業」のアドバイザー経験あり。現在は弊社の貴重な外国人材として B2B 海外営業、遍路・AT ガイド業務などで活躍中。



※添付資料③

<WMTC 資格講習にあたって>

WMTC のコースは、シミュレーション、スキルラボ、デモンストレーションで、みなさんは傷病者役、救助者役を行うことがあります。そのため、シミュレーション用の服の下には、水着や短パンを着用し、他の生徒に配慮するようにしてください。また、コース中にもし危険を感じたら、活動を中止しインストラクターに伝え、安全が確認できたらまたコースに参加してください。コース中に野外で活動することがあります。コースの季節や環境に合わせて適切な服装を選択してください。また、コースを受講するために、切っても良い T シャツとズボンが必要です。また、厚手のハイキングソックスと水筒も必要です。詳しい持ち物は、必ずコースの実施要項を確認してください。

WMTC は、Wilderness Medical Society（野外救急協会）と、National Association of ESM Physicians（全米救急救命医協会）のガイドラインに基づき、知識とスキルを提供しています。WMTC は、みなさんが野外でこれらのガイドラインに沿って処置を行うかどうか、責任を負うことはできません。また、それらの処置の実施に対し、許可を与えるものでもありません。みなさんは、業務上の医療責任者（一般的には顧問医師）の許可を受けなければなりません。

WFA のコースを修了したら、WMTC から、修了書と修了カードが付与されます。このカードは、あなたが、コースのすべてのカリキュラムに参加し、ガイドラインに沿った知識と技術をデモンストレーションできたことを証明するものです。それらの知識をスキルが維持できているか証明するものではありません。コース修了時の知識とスキルの維持は、みなさんの責任となります。みなさんは資格の期限内に更新をしなければなりません。



<スキルラボ、シミュレーション概要>

一次救命ラボ：傷病者評価システム（PAS）における、全体把握と、主要器官系の安定化を行います。ハサミで切っても良い服を準備してください。CPR の資格はここには含まれません。

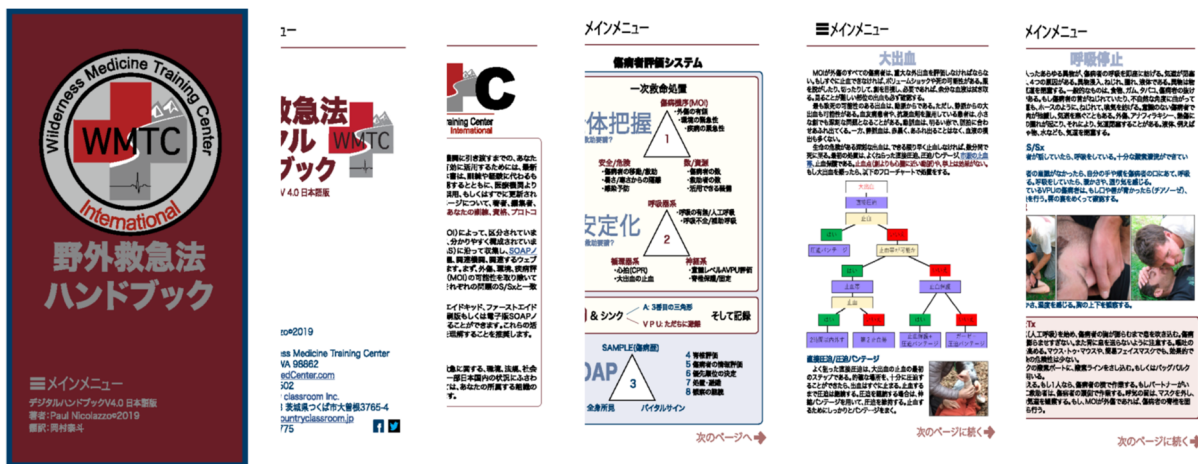
四肢の固定：SAM スプリントを使った、固定を行います。T シャツと厚手のハイキングソックスが必要です。

創の処置：豚足を用いて、リアルなハイリスクな創の洗浄と保護を行います。T シャツと厚手のハイキングソックスが必要です。

脊椎評価テスト：野外環境において、脊椎損傷の疑いを除去する方法を行います。

シミュレーション：傷病のメイクをした傷病者役の生徒をつくり、傷病者評価システム（PAS）に従い、処置と SOAP ノートの記録を行います。ハサミで切っても良い T シャツと厚手のソックスを準備してください。

WMTC 野外救急法デジタルハンドブックは全 246 頁で構成され、あらゆるケースを想定しています。一度購入した方は無料でバージョンアップされるため、最新の技術や対処法の情報が入手できます。これは WMTC 利用の最大価値であるとされています。



※添付資料④

岡村 泰斗 氏

Wilderness Medicine Training Center Japan

(WMTC)代表理事 リードインストラクター

Leave No Trace Japan 代表理事

Wilderness Education Association (WEA) 代表理事

株式会社 backcountry classroom CEO 現在日本全国で、野外指導に関する各種国際基準のもと、野外企業研修、野外指導者養成などの人材育成を行う。2000 年に国内で初めて野外教育に関する博士号を取得し、2010 年まで大学で野外教育の指導を行う。その後、現在の会社を起業し、2013 年に Wilderness Education Association、2015 年に Wilderness Medicine Training Center、2021 年に Leave No Trace の国際ブランチを設立するなど、野外指導のグローバルイズムとプロフェッショナリズムの推進に取り組む。日本においてガイドの国際資格に関する各種プロバイダを設立し実践しており紛れもない第一人者として資格取得者増加と後進の育成に取り組んでいる。



※添付資料⑤

英語ガイド育成研修行程表（案）

月日	時間	行程	
Day 0	未定	講師前泊： 松山空港着、空港から専用車で道後へ移動 道後泊（Hakuro など）	同行者：瀧幸 栗井タクシー
Day1 しまなみ 海道 サイクリング	08:30 09:45 10:00 11:00 12:00 13:00 16:00 18:00 19:00 21:00	研修生ミート、ホテル発専用車にて移動 サンライズ糸山着 しまなみサイクリングスタート 今治～来島海峡大橋～大島 能島水軍潮流体験（観潮船約 40 分） 能島水軍レストラン、ランチ サイクリング再開 大島～伯方島～大三島 道の駅「多々羅しまなみ公園」着 専用車で移動 道後ホテル着 意見交換会（助格または華ひめ楼） 道後泊（Hakuro）	同行者：ガイド坂本 栗井タクシー サポートカー：瀧幸 サイクリングガイド： 宗近ミート 走行距離：約 45km
Day2 歩き遍路 （久万高原）	08:30 09:30 11:00 11:15 13:15 13:30 14:30 15:30	ホテル発専用車にて移動 44 番札所大宝寺駐車場着/研修生ミート 参拝&歩き遍路体験 （古道 2km、1h30 程度） ※トンネル出口で終了 45 番札所岩屋寺へ専用車で移動 45 番札所岩屋寺参拝&歩き遍路体験 （駐車場から奥の院まで往復 2h 程度） 専用車で移動 ランチ、古岩屋荘または道の駅さんさん 専用車にて移動 道後ホテル着/研修生解散 講師：松山空港へ移動、講師帰宅	同行者：瀧幸 栗井タクシー ガイド：松本ミート

ツアー詳細

- インバウンド対応力の高い地域 AT ガイドを育成するための実地型研修です。しまなみ海道と歩き遍路（久万高原）などの地域資源に触れ、英語ガイドとして必要な実践スキルを習得していただきます。
- Day1（しまなみ海道）、サイクリング体験（約 45km）を通じ、村上海賊の歴史・自然・地域食文化を学びます。現役英語ガイドの同行による OJT 形式で実施します。Day2（久万高原）44.45 番札所と歩き遍路の参拝体験（各 1.5～2h 程度）を通して、文化・信仰の背景理解とインバウンドのお客視点での案内力を強化します。
- 地域資源を活用した体験型・英語 OJT 形式の本研修では、観光現場での英語対応力・AT ガイド実務力の向上、地元との連携による観光人材の育成と定着支援を目指します。

※添付資料⑥

講演者プロフィール

① 日本食：久保田 昌司（クボタ ショウジ）氏

割烹「久保田」シェフ

長年、道後の老舗旅館の総料理長を務めた日本食と日本酒のプロフェッショナル。

1961 年 3 月 20 日生 愛媛県松山市出身

1979 年愛媛調理師専門学校（現：愛媛調理製菓専門学校）卒業後、松山市内の日本料理店で修業の後、

1988 年より、割烹『桃李花』に料理長を務める。1993 年『道後温泉 ふなや』レストラン葵苔の料理長を経て、2001 年より 2021 まで和食料理長を務める。2021 年、道後温泉の傍らに日本料理『久保田』を開業 現在に至る

1999 年しまなみ海道開通、2008 年育樹祭の行啓の際に皇太子殿下の御食前調理

2017 年第 72 回国民体育大会の際、行幸啓、行啓、お成りの御食前調理、数々の皇室、外交関係の調理に携わる

※現在（資格を含む）・愛媛県「愛」あるブランド産品認定委員・（一社）愛媛県調理師会 理事・（一社）日本調理師連合会 最高位名匠・愛媛県調理師会ふぐ師範・全技連マイスター・専門調理食育推進員・茶道裏千家 準教授・生間流式包丁 門人・久保田 店主 ※表彰歴・2011 年 調理師功労賞 知事表彰・2013 年 日本調理師連合会 功労賞・2013 年 優秀技能者 知事表彰・2013 年 調理師関係 厚生労働大臣表彰



② 四国遍路：デイヴィッド・モートン氏（カナダ出身）

徳島大学でカナダ人准教授として英語を教えながら、

四国遍路における外国人の関わりについて研究し、

このテーマについて日本語で日本人向けに広く講演を行う。

外国人が四国遍路を身近に感じられるよう、近年の取り組みの多くに深く関わり、外国人遍路が使用するルートガイドやその他の重要資料の翻訳に携わり、また、海外のドキュメンタリー制作者にとって頼りになる存在。PBS の 1 時間ドキュメンタリー「Sacred Journeys」シリーズで四国遍路を取り上げ、オーストラリア放送協会のジョアンナ・ラムリーによる日本遍路特集にも出演。

デビッドは、少なくとも 100 年前に遡る四国遍路に関する歴史的写真やパンフレット、そして外国人遍路の先駆者たちが所有していた品々など、膨大で魅力的なコレクションを所有する。

教育と研究に加えて、巡礼の道を初めて訪れる訪問者のガイドも務める。



③ 修験道・山岳信仰：ダン・アーヴィン 弘英氏（アメリカ出身）

四国ツアーズ株式会社 海外営業担当/AT ガイド

大学で日本宗教を学びインド留学を経て 2016 年に英語教師として来日。日本の自然と信仰の魅力に接し、教師の傍ら日本の山岳信仰である修験道と弘法大師の密教について学ぶ。2022 年に空海の足跡を辿って四国へ移住、2023 年には高野山福勝寺にて出家得度、その知見を生かして観光庁の「四国遍路の聖地での修行体験を活用した商品造成事業」のアドバイザー経験あり。現在は弊社の貴重な外国人材として B2B 海外営業、遍路・AT ガイド業務などで活躍中。

